

プロ自転車チームと連携

所内に事務所を開設

三原商工会議所（広島県）はこのほど、広島に拠点を置く自転車プロチーム「ヴィクトワール広島」と委託契約を締結し、所内にヴィクトワール広島三原事務所を開設した。同所が事務業務などを担ってチームをサポートし、自転車を活用したまちのにぎわいづくりにつなげる。

ヴィクトワール広島は、2015年に中四国で初めて設立されたプロのロードレースチーム。チームは2022年3月に市と「スポーツ振興に関する連携協定を締結しており、2015年に中四国で初めて設立されたプロのロードレースチーム。チームは2022年3月に市と「スポーツ振興に関する連携協定を締結しており、

2年3月に市と「スポーツ振興に関する連携協定を締結しており、2015年に中四国で初めて設立されたプロのロードレースチーム。チームは2022年3月に市と「スポーツ振興に関する連携協定を締結しており、



右から森光孝雅会頭、ジャパンサイクルリーグの片山右京チェアマン、久保田悠介選手、中山卓士監督、岡田吉弘市長



ヴィクトワール広島のメンバーら

販売機の設置促進、ふるさと納税返礼品企画など幅広いPR・支援活動を行う。記者会見で同所の森光孝雅会頭は、「多くの方が、チームや自転車と触れ合える機会に

なるようなイベントを連携して行っていきたい。チームの活躍に比例して応援する三原市民や企業などが増え、まちのPRにつながり、観光や経済面での波及効果を期待したい」とあいさつ。同所は連携により、まちのにぎわい、市内経済の底上げ、ブランドディングの向上につながる自転車を活用したさまざまなイベントやチームのPR活動などを展開していく。

詳細は、二次元バーコードを参照。

